

白山ふるさと文学賞

第十四回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【島清部門】

小学生3・4年 詩の部 優秀賞

「ぼくのたからもの」

旭丘小学校三年

橋本<sup>はしもと</sup>

大知<sup>だいち</sup>

ぼくのたからもの それは友だち  
ぼくがわらうと友だちもにつこり  
友だちがいると心がはずむ  
いっしょに遊ぶとあつという間に時間がたつ  
さようならするのはさみしいな  
ずつといっしょにいたい  
ぼくの大切なたからもの

ぼくのたからもの それは家ぞく  
やさしくしてくれてありがとう  
家ぞくにほめられると心がポカポカになる  
ぼくの安心できる場所  
ぼくの大切なたからもの

ぼくのたからもの それは平和  
せんそうがなくなればいいな  
みんながみんなを大事にできたらいいな  
大切な大切なのち  
ぼくの大切なたからもの

ぼくのたからもの それはぼく  
ぼくのいのちはこのよに一つだけ  
だれもぼくになれない  
お母さんががんばって生んでくれたたった一つのいのち  
お母さんのようにとってもやさしい思いやりがある人にな  
りたいな  
生まれてきてよかった  
ぼくの大切なたからもの

